ライフプランニングの概要

ライフプランニングの基礎

スライドの流れ

- ① ライフプランニングの意味について ⇒目的一パーソナルファイナンス・ライフプラン
- ② ライフプランニングのための基礎知識 ⇒歴史・ライフステージ・資産運用・金利etc.
- ③ ライフプランニングの手法の概要

ライフプランニングとは(1)

ライフプランニングを簡単に言うと...

- ⇒個人の生活設計・計画の作成
- それでは、ライフプランニングはいったい何を したいのか, 何ができるのか?

ライフプランニングの基本的な根幹・考え方 ⇒パーソナルファイナンス

パーソナルファイナンス

- ・ パーソナルファイナンスは家計の資産に注目する.
- ・ パーソナルファイナンスの最終的な目的は、個人や 家族の「人生の幸福」を最大にするための行動指針 を提供すること.
- ⇒具体的には、誕生、成長、自立、成熟、老後、相続 といったようなライフステージに合わせた、資産の形 成・管理・運用を行う
- ⇒つまり、ライフプランニングは「人生の幸福」の実現 のために計画をたてること.

• ライフデザイン

広義のライフプラン

⇒個人の生き方, 人生における価値観.

の三つを考えたより良い人生設計

そもそもライフプランとは... →2つの見方

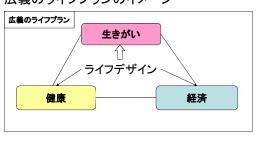
ただし、この概念は広すぎて具体的に考えにくい.

広義のライフプラン(1)

⇒ライフデザインに基づいた, 生きがい, 健康, 経済

広義のライフプラン②

• 広義のライフプランのイメージ



狭義のライフプラン

- ・ライフプランニングから考えるライフプラン⇒狭義のライフプラン
- 狭義のライフプランは広義時の特に「経済」の側面に注目し、それを数値化したもの、お金という数値で表すことで把握や分析がしやすくなる.

単に「ライフプラン」と言えば、 基本的には狭義のライフプランを示す。

8

ライフプランニングとは2

まとめると、ライフプランニングとは...

- パーソナルファイナンスの考え方に基づき、 「人生の幸福」を最大化するため
- ライフデザインに基づき
- それより(狭義の)ライフプランを作成すること。

9

ライフプランニングとは③ ライフデザイン 広義のライフプラン 実現 フィフプランニング 狭義のライフプラン

ライフプランニングの基礎知識 トピックス

- ライフプランニングの歴史
- 年代別ライフプランの特徴
- 資産運用
- 複利の力
- 現在価値
- 意志決定の仕方

ライフプランニングの基礎知識 ライフプランニングの歴史

- 日本でライフプランニングが注目されるようになったのは1980年代後半以降。
- ⇒ex) 1988年「金融渉外技能審査」金融財政事情研究会
- バブル後,年功序列型賃金制度や年金制度などが 崩れるなど,将来に対する不安が高まる中で自分 の人生を国や企業に頼れない.
- ⇒これより,自分でライフプランを考え,どう生きるかを 真剣に考える必要性.
- ⇒そのほかにも個人のライフデザインの多様化もライフプランニングが注目されだした要因の一つ.

ライフプランニングの基礎知識 年代別ライフプランの特徴①

20代

- ライフプランを考えるスタート地点。
- ・ 結婚に対する考えが大きな問題.
- 貯蓄・運用の仕方や保険について知るべき時期.

30代

- ・ 住宅資金や子供がいれば教育費などの資金準備の時期
- ・ 将来に備えての資産運用も行う.
- 家庭がある場合, 万一を考え, 世帯主の<u>生命保険</u>も考える 必要性.

13

ライフプランニングの基礎知識 年代別ライフプランの特徴②

40代

- ・ 住宅ローンや教育費が大きくなる時期.
- 大きな出費が多くなるので、今まで以上にしっかりとした資産 管理の必要。
- できればこのころから老後の準備。

50代

- <u>子供が自立し, 負担が軽くなる</u>場合が多い時期.
- 本格的に老後の資産形成を行う.
- ・ 保険の見直しも必要となる.

14

ライフプランニングの基礎知識 年代別ライフプランの特徴③

60代~老後

- <u>年金を基礎</u>に退職金や金融資産を確実に運用し、生きがい のある老後生活を考えることが大切になる。
- 寝たきりになったときの備えや医療、介護等のための準備も必要である。
- 遺産の相続に対しても計画を行う必要.
- _____ ⇒「争続」にならないように.
- ⇒リタイアメントプランニング

ライフプランニングの基礎知識 年代別ライフプランの特徴④

- 以上のような各年代・ライフステージの特徴を 考慮し、ライフプランを作成する.
- そのために、住宅資金や教育資金、年金、保 険等の知識が必要不可欠となる。

16

15

ライフプランニングの基礎知識 資産運用

- ライフプランを考える上で、目的を達成するには、上手な資産運用は有効な手段。
- ・ リスクとリターンを考える.
- ⇒年代によってリスクの許容度は異なる.
- 適切な資産の運用・管理・配分を考える.
- 目標を達成するために、どのような運用方法があるかを理解する.

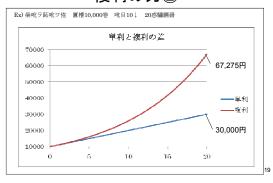
17

ライフプランニングの基礎知識 複利の力①

- ・金利の付き方には大きく単利と複利がある。⇒ライフプランニングで複利の影響・考え方は重要。
- 単利・・・毎回元金に一定の利子がつく. 受け取る金額=元金×(1+年数×利子率)
- 複利・・・元金と今までの利子に利子がつく.受け取る金額=元金×(1+利子率)[^]年数

*「^」は指数を表す.

ライフプランニングの基礎知識 複利の力②



ライフプランニングの基礎知識 現在価値①

- ライフプランを考えるとき、将来の資金や資産 について、選択を迫られる場合がある.
- そのため、違う時点の価値を同じ時点にして 比べたい⇒現在価値にして比較。

現在価値= 将来価値 (1+利率)^{年最}

20

ライフプランニングの基礎知識 現在価値②

- 現在価値に直すには...
- Q. 現在からみて、今の1万円と将来の1万円はどちらが価値があるか、言い換えれば1万円を今もらうのと来年もらうのではどちらが嬉しいか?
- ⇒A. 今の1万円. 今の1万円を例えば銀行に預ければ将来, 1万円+利息に増えているから. なお, 金利は複利だとすれば

将来の1万円=現在の1万円×(1+利率)[^]年 となる。

21

ライフプランニングの基礎知識 現在価値③

- ・ 現在価値に直すには、
- さっきの式の将来の1万円を将来価値と言い 直し、今の1万円を現在価値と言い直せば 将来価値=現在価値×(1+利率)²年数
 - 今, 現在価値を知りたいから

現在価値= 将来価値 (1+利率)^{年数}

となる.

22

ライフプランニングの基礎知識 現在価値④

- 現在価値の考え方を用いて生協の組合員に なるべきかどうかを考える.
- 例えば、今2万円使うのと、生協の組合員となるのはどちらが得か?
- ここで、利率を2%とする。2万円渡せば組合 員になれ、書籍を1割引きで買うことができる が2万円は4年後に返還される。

23

ライフプランニングの基礎知識 現在価値⑤

- 4年後の2万円の現在価値は 現在価値=2万円/(1+0.02)⁴=18,477円
- 20,000-18,477=1,523円以上の割引が受けられると組合員になった方が得.
- ⇒つまり、4年間で約15,230円分以上の書籍を 買うのなら組合員になった方がよい.
- 生協で書籍を15.230円分買いますか?

ライフプランニングの基礎知識 ライフプランニングの意思決定

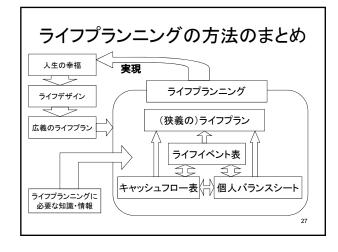
- ・ ライフプランニングの意思決定プロセスは一般的には次の通り
- ①意思決定すべき目標を明確にする.
- ②目標を達成するためにどのような選択肢があるか情報収集する.
- ③選択肢のメリット, デメリット, リスク, リターンを分析し, 検討 する.
- ④最も良いと思われる選択肢を選び、決定する.
- ⑤実行する.
- ⑥結果を評価し、ライフプランの修正や変更を行う.

Plan(計画) - Do(実行) - Check(評価) - Act(改善)

ライフプランニングの手法の概要

ライフプランニングは道具として主に、

- ライフイベント表
- ⇒将来の出来事や希望の予定表.
- キャッシュフロー表
- ⇒家計の過去から将来の収支をまとめた表.
- 個人バランスシート
- ⇒家計のある時点の資産の状態を示した表. などを用いて、ライフプランを作成する.



参考文献

パーソナルファイナンス~ライフブランニング・Jタイアメントブランニング~、貝塚啓明、日本FP協会 BIGLOBEマネー、http://money.biglobe.ne.jp/sp/nyumon/01.html;

28

具体的なライフプランニングの 手法

1.ライフイベント表の作成 2.キャッシュフロー分析 3.バランスシート分析

1.ライフイベント表の作成

• ライフイベント表・・・

個人やその家族の将来の予定や希望 する計画(ライフイベント)を時系列で表 わしたもの。



ライフイベント表作成の目的

- ①イベントの再確認
- ②夢の構築
- ③必要な費用の把握と計画
- 4)自分らしい生き方について考える

2.キャッシュフロー分析

- ・キャッシュフロー・・・
 - 一定期間の家計の全収支。
- ·キャッシュフロー表···

将来の収支状況や貯蓄残高を予想し、 表形式に表したもの。

■ 家計の「体力」を把握できる。

年間キャッシュフロ一報告書の例



キャッシュフロー表の項目

- 年次の設定
- 氏名 年齢
- 可処分所得・個別の支出項目
- ・ 金融資産(貯蓄も含む)
- ・ 変動率の設定
- 収入・支出の合計と年間収支
 - ── 年間収支の黒字(赤字)は自動的に金融 資産残高に繰り入れ(取り崩し)

税金や社会保険料などを含めた受取総 額であり、表面的な収入。

• 可処分所得…

年収から税金などを差し引いた、自分で 自由に使うことのできる資金。

可処分所得=年収-(所得税・住民税+社会保険料)

キャッシュフロー表の分析と改善

- ・ 問題点の把握 → 年間収支のマイナス
 - ①改善の第一段階・・・家計の合理化
 - 年間収支の合理化
 - ・ライフプランの合理化
 - ②改善の第二段階・・・ライフプランの変更
 - ・収入を増やす
 - 支出を減らす

3.バランスシート分析

• 個人のバランスシート

企業における貸借対照表を個人にあて はめたもので、個人の家計の資産と負 債の状態をみるもの。

基本的な構造

総資産=負債+純資産

バランスシートの例

資産		負債及び純	資産
現金等		負債	
現金	×××	クレジットカード	×××
預金	$\times \times \times$	自動車ローン	×××
生命保険	×××	住宅ローン	×××
投資資産		負債合計	×××
株式	×××	純資産	×××
国債	×××		
投資信託	$\times \times \times$		
確定拠出年金	×××		
変動年金	$\times \times \times$		
使用資産			
住宅·土地	×××		
自動車	×××		
家財	×××		
資産合計	×××	負債·純資産合計	×××

バランスシート分析によるチェック点

- ライフプランの目的
- ・ 預貯金の過多 ⇒ 収益性の軽視、インフレ
- ・ 不動産の割合 → 換金性の低下、含み損
- ・ 証券の割合 ―― 安全性
- ・リスク分散
- 債務と資産の比率

年金

スライドの流れ

年金制度の体系・概要



国民年金について(老齢年金→遺族年金→障害 年金)



時事問題

年金制度の現状

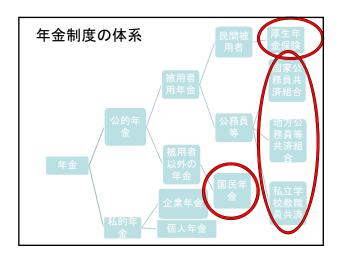
問題点·解決策

年金って何?

老後の所得の保障、障害者の生活の保護 や家計を支える人が亡くなった時の援助など 私たちの生活を守るための保険

今日年金制度は、その制度継続のため様々な改訂がなされ非常に複雑になっている

しかし、そのような中でも、しっかりとした年 金の知識を養うことがライフプランを立てる上 でも必要不可欠



公的年金の各対象者

国民年金

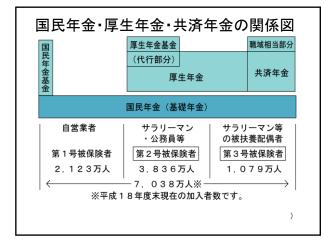
20歳以上60歳未満の日本に在住する人

厚生年金

民間会社に雇用されている従業員

共済年金

公務員(国家公務員・地方公務員)や市立小学 校教員など



図からわかるように国民年金が公的年金の 一番基礎となっている。

国民年金を年金の根底に置き、各対象者に あわして厚生年金や共済年金がさらに加わっ ていくのが日本の年金構造

日本国民が全員加入する<mark>国民年金について 理解すること</mark>が年金の理解、さらにライフプランをたてるのに必要不可欠

<国民年金給付の種類>

国民年金は貰える時期によって大きく3つの種類に分けられる



老齢年金・・・ 公的年金の加入者が原則 65歳から支給される年金。老後の生活 保護のための年金。 遺族年金・・・公的年金の加入者などが亡くなった場合に、残された遺族に対して支給される年金。死亡保障のための年金。

障害年金・・・公的年金の加入者がケガや病 気により障害の状態になった時に支給される 年金。障害者保障のための年金。

く老齢年金>

国民年金加入者に支給される老齢基礎年金

<老齢基礎年金を受けるための条件>

原則的には<mark>受給資格期間(25年以上</mark>)を満たした人に65歳から支給される

老齢年金受給資格期間の計算の仕方



<支給期間> 受給者が亡くなるまで

く老齢年金>

用語説明

- 保険料納付済期間・・・保険料を納付した期間のこと
- 保険料免除期間・・・届出を行うことのよって 保険料の納税義務が免除される期間 免除される例)生活保護法による生活扶助を 受けてる人
- 合算対象期間・・・給付される年金額には反映されないが年金受給資格期間にはカウントされるもの

< 老齢年金> 老齢基礎年金の満額例(一年間に支給された額)

年度	満額の年金額
平成13年	804, 200円
平成14年	804, 200円
平成15年	797, 000円
平成16年	794, 500円
平成17年	794, 500円

※物価の変動などによって毎年調整されるので支給額は毎年違う

<遺族年金> 国民年金加入者に支給される遺族基礎年金 遺族年金は、子の有無によって大きくもらい

方が変わり大きく分けて3種類ある



く遺族年金>

遺族基礎年金・・・子のある妻、子に支給される 遺族年金

寡婦年金・死亡一時金・・・子のない妻に支給さ れる遺族年金



今回は、3種類の中で最も代表的な遺族基礎 年金について取り上げる

く遺族年金> 遺族基礎年金

- <受給条件>
- ①国民年金の被保険者
- ②国民年金の被保険者であった、日本国内に 在住する60歳以上65歳未満の人
- ③老齢基礎年金の受給権者
- ④老齢年金の受給資格期間を満たしてる人
- <支給期間>受給権発生日(死亡日)の属 する月の翌月から支給が開始され受給権が 消滅(失権)した月まで支給されます

く遺族年金>

「子のある妻」に支給される遺族基礎年金の額

子の数		加算額	加算後の年金 額
1人のとき	794,500	228,600	1,023,100
2人のとき	794,500	457,200	1,251,700
3人のとき	7945,00	533,400	1,327,900

「子」だけに支給される遺族基礎年金の額

子の数		加算額	子一人当たりの 額
1人のとき	794,500	0	794,500
2人のとき	794,500	228,600	511,550
3人のとき	7945,00	304,800	366,433

<障害年金>

国民年金加入者に給付される障害基礎年金

障害基礎年金を受け取るための条件

- ①初診日に国民年金の被保険者であったか、国民年 金の被保険者であった60歳以上65歳未満の人
- ②初診日において、被保険者期間のうち3分の1以上 の保険料滞納期間がないこと
- ③障害認定日に障害等級の1級または2級の程度に 該当していること
- <支給期間>障害基礎年金の認定を受けてからその 受給者の障害がある間

で 管害年金給付額 <障害年金>

5 十 亚 和 门 钦					
子の数	年額(円)	月額(円)			
1級					
0人	993,100	82,758			
1人	1,221,700	101,808			
2人	1,450,300	120,858			
3人	1,526,500	127,208			
2級					
0人	794,500	66,208			
1人	1,023,100	85,258			
2人	1,251,700	104,308			
3人	1,327,900	110,658			

参考文献

堀口 利「やさしい年金相談室」2005、産学社 社会保険庁

(http://www.sia.go.jp/seido/nenkin/seido01.html)

ライフプラン(年金制度の真実)

時事問題

- 宙に浮いた年金とは?
- 国民年金や厚生年金の保険料を払ったはずなのに、その記録が「残っていない」「見つからない」という社会問題。

払った保険料に見合った年金が受け取れない

年齢別の被害件数 「审に浮いた年金記録」の件数 「おおで明 30 162 95~94 128 85~88 187 85 88 85~88

なぜこんなことが起きた・・・?

- 1997年1月1日、就職・転勤や結婚などのライフステージが変化する度別々の年金番号を与えられていた 状況を改善し、給付手続き等をスムーズに行うために
 - →年金の名寄せ(加入記録の統合作業)が行われた
- ・この際に、名前や生年月日の入力ミス等があり、今になって統合できないケースが相次いでいる。
- ・今、社会保険庁が必死になってデータの照合を行っている。

年金制度の真実

• 一番気になるのは・・・・

「年金制度の崩壊が騒がれてるけど、大丈 夫なの?」



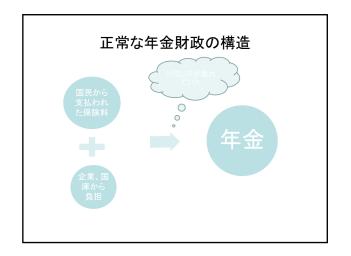
実質的に年金制度は2031年に破綻する!

今までの年金制度

• 今までは、若者が働き、保険料を払い、そこに国からの負担(全体の1/3)を乗せ、高齢者に年金として支給していた。



収入と給付のバランスが取れていた

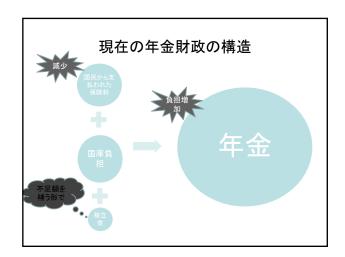


これからの年金制度

- しかし・・・
- 急速な少子高齢化等により、働き手から払われる保険料が減少、高齢者の増加から年金の給付額が増加し、バランスが崩れ始めた。



積立金を取り崩して何とか均衡を保っている

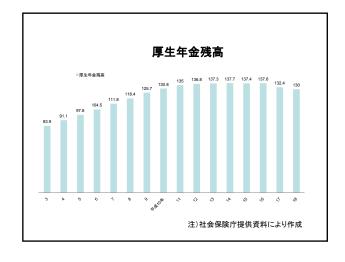


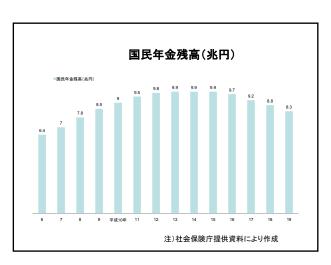
積立金は無限じゃない・・・

- ・ 厚生労働省によると、
- ・現在の厚生年金の積立金は約144兆円 →2031年に枯渇
- ・国民年金の積立金は
- →2050年に底を突く



年金制度が実質的に破綻!!





年金制度が崩壊したらどうなる・・・?

老後に年金がもらえない



収入がない状態で生活!?



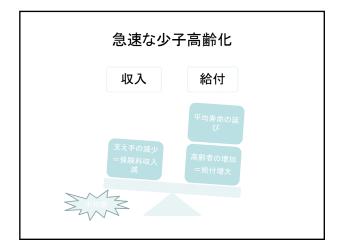
相当額の貯金がないと死ぬまで働くことに

なぜこんな状況に?

- ·出生率の低下
- ・非正規労働者の増加
- ・未納者の増加

など様々な原因があるが・・・

⇒一番の原因は、急速な少子高齢化

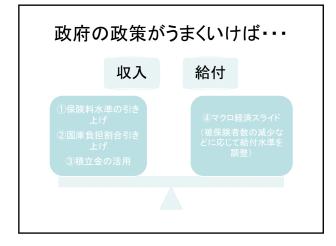


政府の動きは・・・?

• 2004年度に年金制度に関する法案が出され 、現在国会で審議中。

【改正内容】

- ・保険料水準の引き上げ
- 国庫負担1/3 □ 1/2
- マクロ経済スライド導入・・・給付水準を自動的に調整



年金のメリット、デメリット

・ 公的年金を一つの金融商品とみた場合、

【メリット】

- ・受給者が個人なのに、国や企業が一部を負担してくれるのでお得。
- ・支給開始後12年以上生きれば「儲け」になる。
- ・国からの支払いなので安心感がある。

【デメリット】

・相次ぐ不祥事。

・年金制度存続の危機。

・利率によっては、積立貯蓄をしたほうが得。

今後年金制度をどう捉えていくか・・・

- 年金制度がいくら危ないからと言って、支給がゼロになるとは考えにくい。
- しかし、その額が大幅に減ったり、あるいは支給年齢が引き上げられたりすることは間違いない。
 ⇒年金制度の動向を要チェック!!
- また後日のワークショップで説明のある、他の資産運用方法も大いに参照し、今のうちからどの資産運用を取り入れていくか、考えておく必要があるだろう。

参考文献

- 『年金2008年問題』玉木伸介【2004】日本経済新聞社
- ・『最強の自分年金マニュアル』浅井隆【2004】ダイヤモンド社
- 『自力年金術』横森一輝【2006】
- ・『年金制度は誰のものか』西沢和彦【2008】日本経済新聞出版社
- 日本労働組合総連合会HP http://www.jtuc-rengo.or.jp/
- 社会保険庁HP
- http://www.sia.go.jp/
- 厚生労働省HP http://www.mhlw.go.jp/

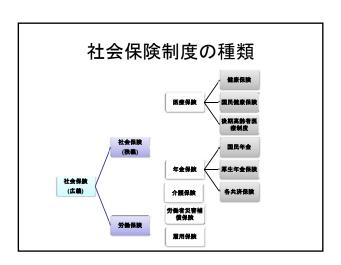
保険

保険の分類(一例)

- 国や地方自治体などの政府が運営する公営保険と 民間会社が運営する私営保険
- ・保険契約者が任意に加入する任意保険と加入が義 務づけられる強制保険
- 社会保障制度の一部をなす公保険と個人が任意に加入する私保険
- 人の生死傷病など人体について生ずる事故を保険 事故とする人保険と物についての滅失・毀損を保険 事故とする物保険
- 企業を主な保険契約者とする企業保険と個人を主な保険契約者とする家計保険

スライドの流れ

- 1. 社会保険制度の種類
- 2. 健康保険について
- 3. 国民健康保険について
- 4. 退職後の公的医療保険について
- 5. 公的介護保険について
- 6. 労働者災害補償保険について
- 7. 雇用保険について



健康保険

- ・全国健康保険協会(協会けんぽ)
 - →おもに中小企業の被保険者を対象 保険者:全国健康保険協会
- ·組合管掌健康保険(組合健保)
 - →おもに大企業の被保険者を対象 保険者:健康保険組合

目的と保険料

〈目的〉

健康保険は業務外の病気・けが・出産・死亡に対して保険給付(現金給付・現物給付)を行う公的な医療保険。

〈保険料〉

被保険者の標準報酬月額と標準賞与額に保険料(協会けんぽの場合8.2%)をかけて計算し事業主と労働者で1/2ずつ負担。

→組合健保の場合は組合独自で決定

給付内容

- a 療養の給付
- b 高額療養費
- c 傷病手当金
- d 出産手当金
- e 出産育児一時金(家族出産一時金)

療養の給付

療養の給付…業務外の病気・けがについて、 診察、投薬、入院、手術などの などの治療が受けられる。

〈自己負担〉

原則として被保険者・被扶養者とも3割。 ただし、教育就学前の幼児・70歳以上75歳未満の 者は2割。(現役並み所得者は3割)

高額療養費

1ヵ月の医療費の自己負担額が以下の金額を超える場合に請求すれば後から、その超過額が支給される。

〈Ex. 70歳未満の場合〉

- •標準報酬月額53万以上:
- 150,000円+(医療費-500,000円)×1%
- •標準報酬月額53万未満:
 - 80,100円+(医療費-267,000円)×1%
- •低所得者:35,400円(定額)

傷病手当金

被保険者が療養のため労務不能で給与が受けられない場合に支給される。

期間:欠勤4日目から最長1年6ヵ月

内容:標準報酬日額の2/3相当額

国民健康保険

〈対象者〉

自営業者、自由業者、定年退職者など。 〈保険料〉

ほとんどの市区町村で国民健康保険税となっている。

〈給付内容〉

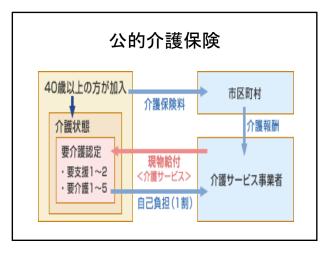
健康保険とほぼ同じ。

《異なる点》

業務上の病気やけがも対象。

原則として傷病手当金や出産手当金はない。





概要 第1号被保険者 第2号被保険者 対象者 65歳以上の人 40歳以上65歳未満の 給付の対象 要介護および要支援者 老化に起因する特定疾病 保険料 ・市区町村ごとに決定 ・加入している医療保険の 保険料に上乗せして徴収 • 特別徵収 ・協会けんぽの介護保険 ·普通徵収 利用者の負担 自己負担は原則として1割

労働者災害補償保険

労働者の業務災害や通勤災害によるけが、疾病、障害、死亡などについて災害補償。

〈対象者〉

すべての労働者(パート、アルバイト含む) 〈給付内容〉

療養給付 休業給付 等

〈保険料〉

全額事業主が負担

雇用保険

〈目的〉

働く意思と能力がある人が失業したときや、 職業に関する教育訓練などにも給付を行い、 労働者の生活や雇用の安定を図る。

〈対象者〉

法人・個人事業を問わず原則として雇用労働者

給付内容

- a 基本手当
- b 教育訓練給付
- c 雇用継続給付
 - •高年齢雇用継続給付
 - •育児休業給付
 - •介護保険給付

基本手当

〈受給要件〉

被保険者が失業した場合で、離職の日以前2年

間に被保険者期間が12ヵ月以上ある。

〈受給期間〉

離職日の翌日から1年間(最大4年間)

〈保険料〉

事業主と被保険者が負担

給付内容

〈給付額〉

基本手当の総額

=基本手当日額×所定給付日数

基本手当日額=賃金日額×45~80%

賃金日額=退職前6ヵ月の給与総額÷180

比較

	労災保険	雇用保険
目的	業務上・通勤途上の 病気やけがなどを補償	労働者の生活や 雇用の安定を図る
対象者	適用事業所のすべての労働 者 (パート、アルバイトなど含 む)	適用事業所の労働者
保険料	全額事業主負担	事業所と被保険者の負担
窓口	労働基準監督署	公共職業安定所 (ハローワーク)

参考文献

Infoseek マネー 社会制度

http://money.www.infoseek.co.jp/Mnlns/social_t op

.html

社会保険庁

http://www.sia.go.jp/index.htm リタイアメントプラス アクサ生命株式会社 http://www.retirement-plus.jp/index.html 後期高齢者医療制度 5分で概要マスター http://rekoukikourei.suffas.com/

私営保険

スライドの流れ

- ・ 私営保険の分類
- ・ 生命保険の計算方式
- ・ 生命保険の基本的なモデル
- ・ 主な生命保険の種類
- 生命保険の選び方

103

私営保険の分類

• 生命保険:

人の死亡または一定の年齢までの生存を条件として、一定の金額を支払うことを約束する 保険

- 損害保険:
 - 一定の偶然の事故によって生ずることのある 損害を填補する保険

生命保険の計算方式

自然保険料方式

- 年齢が上がるとともに、1年ごとに保険料が 上がっていく保険料の設定方法
 - ・メリット: 1年ごとの保険料の変化が目に見えるため、その時の自分の状況に合わせた保険を選ぶための見直しがしやすい。
 - ・デメリット: 年齢が上がれば死亡や病気のリスクも高まり、保険料も高くなる。

平準保険料方式

- 保険期間中は年齢が上がっても保険料が上がらず に、一定保険料のままにできる設定方式
- ・メリット:保険期間中の年齢ごとの死亡率を平準化した保険料を徴収する。このため、保険期間の終期近く(つまり高齢)になっても保険料が上昇しない。
- ・デメリット: 若いうちから一定額を支払わなくてはならない。* 自然保険料方式では支払われた保険料について予定利率の影響がない。その為、両者の保険料総額が同じとは限らない。

解約返戻金

平準保険料方式をとると、本来はまだ必要ではない保険料を事前に徴収していることになる。そのため、保険期間中に何らかの理由で保険契約を解約することになる。その時に返還されるお金のこと。ただし、一部である。

生命保険の基本的なモデル

2009 日本生命保険相互会社より引用

死亡保険

- ・死亡や高度障害状態となった場合のみ、保 険金が支払われる。
- 一生涯の保障をするものが 終身保険 保険期間を定めているものが 定期保険 この二つを組合わせたものが 定期付終身 保険

生存保険

- 契約してから満期まで、生存していた場合の み保険金が支払われる。
 - このタイプには、個人年金保険やこども保険がある。終身年金もある種の生存保険である。
 - 実際に販売されているものは、死亡した場合にも給付金が受け取れるようになっている。

生死混合保険

死亡保険と生存保険とを組み合わせたもの。 被保険者が死亡したときには死亡保険金が、 満期時に生存しているときには生存保険金 が支払われる。

死亡保険:生存保険=1:1⇒**養老保険** 例:養老保険、定期付養老保険

主な生命保険の種類

*2009 日本生命保険相互会社より引用

終身保険 - 一生涯の保障が 確保できる。(保険料払込満了後も 保障額 保障は続く)

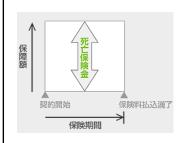
保険期間:一生涯保障

契約開始

保険料払込満了

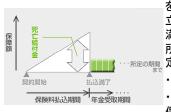
- ・資産形成性が高 い。
- •同じ死亡保険金 額の場合、定期保 険よりも保険料は 高くなる。

定期保険



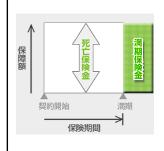
- 掛け捨てタイプ の保険。
- ・比較的安価な 保険料で大きな保 障を確保できる。
- 保険期間が終 わると、保障は全く なくなる。

個人年金保険



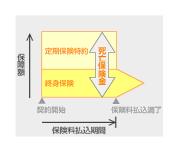
- ・払い込まれた保険料 を年金の原資として積 立て、保険料の払込が 満了した時点から毎年 所定の額の年金が所 ·· 所定の期間 定の期間支払われる。
 - ・資産形成性が高い。
 - 年金受取開始前に被 保険者が亡くなった場合には、死亡給付金が 受け取れるが、金額は 少額となる。

養老保険



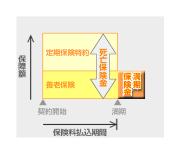
- ・保険期間は一定で、 その間死亡した場合に は死亡保険金が、満期 時に生存していた場合 には満期保険金が受け 取れる。
- 資産形成性が高く、 満期保険金=死亡保険 金となる。

定期付終身保険



・一生生涯の保障 に加え、一定期間 の高額保障を確保 できる。

定期付養老保険



・一定期間の高額 保障を確保しなが ら、資産形成を図 ることが可能。

アカウント型保険

・比較的新しい商品で、毎回一定の保険料の うちいくらかを定期保険、残りをアカウントと 呼ばれる積立金に充当し、定期保険終了後 に一時払終身保険あるいは年金に移行する タイプの保険である。現在の主力商品となっ ている。

変額保険

・保険期間中に株式・債券などへの投資・運用 を行い、その成果に応じて死亡保険金額、解 約返戻金額、満期保険金額が変化する保険 商品。一般の保険は契約時に定めた保険金 額が契約期間中に変化しない(定額保険とい う)。

子ども保険

・子どもの年齢や小中学校・高校の入学時期に応じて祝い金が支払われたり、満期時に保険金が受け取れるような保険。また、親の死亡時には以降の保険料支払が免除されたり(契約は満期まで継続する)、子どもに対して補助金が給付されたりすることもある。実態としては、子どもを被保険者とする生存保険と、親を被保険者とする死亡保険を組み合わせた複雑な保険商品になっている。

保険商品の選び方

- ・ 心配ごとで選ぶ(病気・ケガ、老後、育児・教育、万が一の備えetc・・・)
- ・ 年代と家族で選ぶ(独身、子供の数etc···)
- 人生のイベントで選ぶ(結婚、出産、老後 etc・・・)

ほかにも様々な方法で選ぶやり方があります。

住宅/教育

住宅

スライドの流れ

- ・住宅ローンとは?
- ・住宅取得に必要な費用
- ・住宅ローンを利用する人
- ・住宅資金向けの融資
- ・住宅ローンの返済方法
- ・住宅ローンの金利

住宅ローンとは?

- ・「住宅資金」は、人生の3大資金
- 計画的な住宅選び・住宅ローン選びをすることが大切
- ・ポイント
- ①ライフサイクルの予測
- ②収入面
- ③支出面
- ④安心な住宅ローンの組み方

住宅取得に必要な費用

自己資金=頭金(購入価格の20%) +諸費用(購入価格の10%)

住宅取得に必要な諸費用

印紙税	売買契約書、建築請負契約書、ローン契約書に必要な印紙代
融資保証料	保証人を立てるかわりに保証会社などを利用する場合の費用
不動産取得税	土地、建物を取得した際の地方税
融資関係手数料	金融機関への融資事務手数料。各金融機関で必要になる
火災保険料	住宅ローンの借り入れにあたり、建物にかける保険料
修繕積立基金	マンションなどで将来の大規模修繕などの費用の一部になる 基金
引っ越し費用	引越しの費用
その他の購入費	耐久消費財購入費、生活関連用品などの購入費

住宅ローンを利用する人

- 年齢・家族の人数 申込人年齢の平均…37.7歳 家族人数の平均…3.1人
- 世帯収入 世帯収入平均…690.5万円
- ・手持金 手持金平均…832.8万円 平均して建設・購入費の23.7%の手持金 を用意している

住宅資金向けの融資 財形住宅融資①

財形貯蓄を行い、一定の条件を満たしていると住宅取得のための融資を受けることができる

利用条件(積 み立て)	①55歳未満のサラリーマン ②積み立ては給与から天引き ③積立期間は5年以上
融資を受け取 ることができる 人	①一般財形、財形年金、財形住宅のいずれかを1年以上続け、その残高が50万円以上ある
	②自分で所有し居住する住宅を建設また は購入またはリフォームする
	③申込時、原則として70歳未満(リフォーム融資の場合は79歳未満)

住宅資金向けの融資 財形住宅融資②

融資を受ける	①マイホーム新築:床面積70~280m²
ことができる住	②新築住宅の購入:2年以内に竣工した住宅
宅·土地	一戸建て:70~280m²
	共同建て:40~280m²
	③中古住宅やセカンドハウスの購入も可
	④リフォーム可
融資額	一般財形、年金財形、住宅財形の合計残高の 10倍までの額で、最高4,000万円まで(購入価額の8割以内)
融資期間	次のいずれか短いほう
	①35年以内(1年単位)
	②完済時の年齢が80歳になるまでの年数
融資金利	5年固定金利

住宅資金向けの融資フラット35住宅ローン①

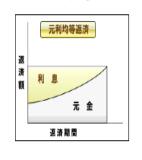
住宅金融支援機構が行う証券化支援事業(買取型) を活用した民間金融機関の長期固定金利の住宅ローン

融資を受け 取ることができる人	①申込時、原則として年齢が70歳未満の人 ②フラット35とそのほかの借入金を合わせたす べての借入金の年間返済額の年収に占める割 合が一定基準を満たしている人
融資を受け 取ることがで きる住宅・土 地	①住宅の床面積 一戸建て:70m²以上 共同住宅:30m²以上 ②住宅の耐久性などについて住宅融資支援機 構が定めた技術基準に適合していること ③中古住宅やセカンドハウス購入も可 ④リフォームも可

住宅資金向けの融資フラット35住宅ローン②

融資額	100万円以上8,000万円以下で、購入価額の9 割以内
融資期間	次のいずれか短いほう ①15年以上35年以内(1年単位) ②完済時の年齢が80歳になるまでの年数
融資金利	固定金利(金利は金融機関によって異なる)
保証料	不要
繰上げ返済手 数料	不要
保証人	不要

住宅ローンの返済方法 元金均等返済と元利均等返済①



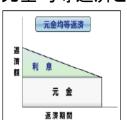
メリット

- 返済額(元金+利息)が一 定のため、返済計画が立て やすい。
- 元金均等返済に比べて、 返済開始当初の返済額を 少なくすることができる。

デメリット

- 同じ返済期間の場合、元金 均等返済よりも総返済額が 多くなる。
- ・借入金残高の減り方が遅く なる

住宅ローンの返済方法 元金均等返済と元利均等返済②



メリット

- 返済額は返済が進むにつれ少なくなっていく。
- 元利均等返済に比べて、 元金の減少が早いため、 同じ返済期間の場合、元利 均等返済よりも総返済額は 少なくなる。

デメリット

 返済開始当初の返済額が 最も高いため、当初の返済 負担が重く、必要月収も高くなる。

住宅ローンの返済方法 繰上げ返済

手許資金に余裕がある時に返済途中で元本の 一部を繰り上げて返済し、返済期間の短縮ま たは返済額の軽減を図ること

·返済期間短縮型

返済額は変更せず返済期間を短縮する

·返済額軽減型

返済期間は変更せず返済額を少なくする

住宅ローンの金利①

固定金利タイプ 全期間固定金利型

金利 返済期間

借り入れた時の金利が全返済期間を通じて変わらない タイプ

メリット

- ・借入後に金利が上昇しても 将来にわたり借入時の金利 による返済額が確定
- ・借入時に返済期間全体の 返済期間が確定

デメリット

・借入時に金利が低下しても 返済額が変わらない

住宅ローンの金利②

変動金利タイプ 固定金利期間選択型



「当初3年間〇%」など、一定期間 に固定金利が適用されるタイプ

メリット

- ・固定金利期間中は返済額を確定できる
- ・借入後に金利が低下すると、返 済額が減少

デメリット

- ・借入後に金利が上昇すると、返 済額が増加
- ・借入時に固定金利期間後の返済 額が確定しないので、返済計画 が立てにくい

住宅ローンの金利③

変動金利タイプ 変動金利型



金融情勢の変化に伴い返済の途中で も定期的に金利が変動するタイプ

メリット

・借入後に金利が低下すると、返済 額が減少

デメリット

- ・借入後に金利が上昇すると、返済 額が増加
- ・借入時に将来の返済額が確定しないので、返済計画が立てにくい
- ・借入後に金利が急上昇した場合、 未払利息が発生する場合がある

参考文献

三菱東京UFJ銀行

http://www.bk.mufg.jp/index.html

住まい生活応援サイト「住まっぷ~住宅なんで も情報まっぷ」

http://www.jhf.go.jp/jumap/

教育

スライドの流れ

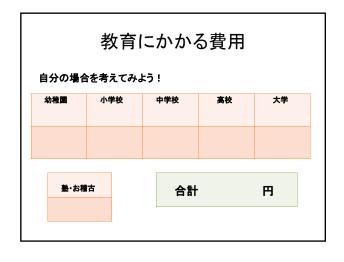
- ・教育にかかる費用
- ・教育費の準備方法





教育にかかる費用 大学にかかる費用 施設設備費 入学金 授業料 4年間合計 国公立 28. 2万 53. 6万 242. 6万 私立(文系) 26. 2万 72. 2万 16. 2万 379.8万 私立(理系) 27. 6万 101. 2万 21万 516. 4万 私立(医科) 119. 9万 269. 6万 125.8万 1701. 5万 市立(歯科) 60. 3万 344. 8万 98. 9万 1835. 1万 (※医・歯科の場合は6年間)





教育費はどうやって準備したらいい?

教育費の準備方法

- ①長期的なお金の流れをつかんだ貯蓄
 - ・・・給与からの天引き 自動積立の預貯金
- ②奨学金の利用

種類:第一種奨学金(無利子) 第二種奨学金(有利子)

金額:大学生…45,000~64,000円

教育費の準備方法

- ③学資保険やこども保険で準備する 学資保険・こども保険とは・・・
 - ・進学時に一定のお祝い金や満期金を約束 されている商品
 - ・途中解約がしにくいため、一度契約すれば 強制的に教育費が準備できる
 - ・保険料の負担者(親)に万一のことが起きた場合、以後の保険料の支払は免除され、そのまま満期まで受け取れる

教育費の準備方法

4教育ローン

名称	融資限度額	利用条件
教育一般貸付 (国の教育ローン)	学生・生徒一人につ き200万円	世帯の子供の人数 に応じて年収制限 あり(事業所得者は 所得制限あり)
郵貯貸付 (国の教育ローン)	学生・生徒一人につ き200万円	教育積立郵便貯金 の預金者であること。 年収制限はなし。
財形教育融資	財形貯蓄残高の5 倍以内で10倍以上 450万円以内	財形貯蓄をしている 勤労者。 年収制限はなし。

- ・ 教育費には大きな資金が必要
- 計画的な資金の貯蓄が必要
- 教育費はライフプランの作成には重要な要件の一つ